

できるだけ子どもとたくさん触れ合って、

子育てをしていきたいと思っています。

鍵谷 洋輔 さん



仕事の内容、やりがい

新聞、テレビ、ラジオ、雑誌などの各種媒体の取り扱い、広告デザイン、プランニング、フォト、CM制作、チラシなどの各種印刷物、新聞折込、ホームページ制作、WEB事業、イベント事業、サイン、ディスプレイ、サウンドロゴ等の総合広告代理業を行っています。

やりがいを感じる時は、お客さんに「効果があったよ」や「良い出来だったよ」と言われたときですね。また、自分が作ったものが多くの人目に触れるということは嬉しいことです。仕事をしていて1番の宝物は、色々な方と知り合う機会があり、世界が広がっていくことです。

大変だと感じる時

仕事に関してはあまりないですね。ただ、睡眠時間が少ないことは体力的に厳しいです。

家庭でのことについては、子どもがまだ小さいので、自分がいないうちも子育てをしている妻のほうで色々大変だと思います。

喜びを感じる時

子どもの成長を感じる時ですね。

ちょうど今は言葉をどんどん覚えている時期なので、できなかったことができるようになったところを見ると、すごいなと関心すると共に、嬉しいです。

家族構成 妻、長男（1歳）



ある日のスケジュール



自宅と事務所が近いということもあり、仕事を一旦切り上げて家族と一緒に食事を取ります。家族との団欒をした後にまた仕事に戻らなければならないことが大変です。あとは、もう少し家族との時間が取れたらいいなと思いますね。

仕事と家庭生活の両立で工夫していること

仕事があるので、なかなか実現できていない部分もあると思いますが、できるだけ子どもとたくさん触れ合って妻と一緒に子育てをしていきたいと思っています。上記のスケジュールのように、子どもが起きている時間に仕事を切り上げて家族との時間を取っている事もひとつの工夫ですね。子どもをお風呂に入れるのは自分の役割です。また、お皿洗いなどの家事もできる限り行っているつもりです。

あとは、日曜日は仕事をしないと決めており、家族との時間にあてています。

プライベートの過ごし方

よく家族で出かけます。家族で過ごす時間を大切にします。

また、小さい頃からずっとサッカーをやってきたので、現在も市内のチームに所属しています。体を動かすことで、仕事の疲れをリフレッシュすることができます。子どもが大きくなって一緒にサッカーができる日が待ち遠しいですね。

あとは、日曜日は子どもがテレビを見ていても、必ずドラゴンボールを見ます。(笑)

同じような立場の男性へのメッセージ

まず、第一に家族を大切にしましょうということですね。1年前に子どもが産まれてからは仕事に対する考え方も変わりました。仕事が辛くても、家族がいることでもっと頑張らなくてはいけないと思うようになりました。また、子どもにとっての父親は自分一人ですので、いつまでも父親としての背中を見せてあげたいと思いますね。なので、仕事ばかりでは体に悪いと思うので、ワーク・ライフ・バランスを実現して、いつまでも健康でいることが大切だと思います。